

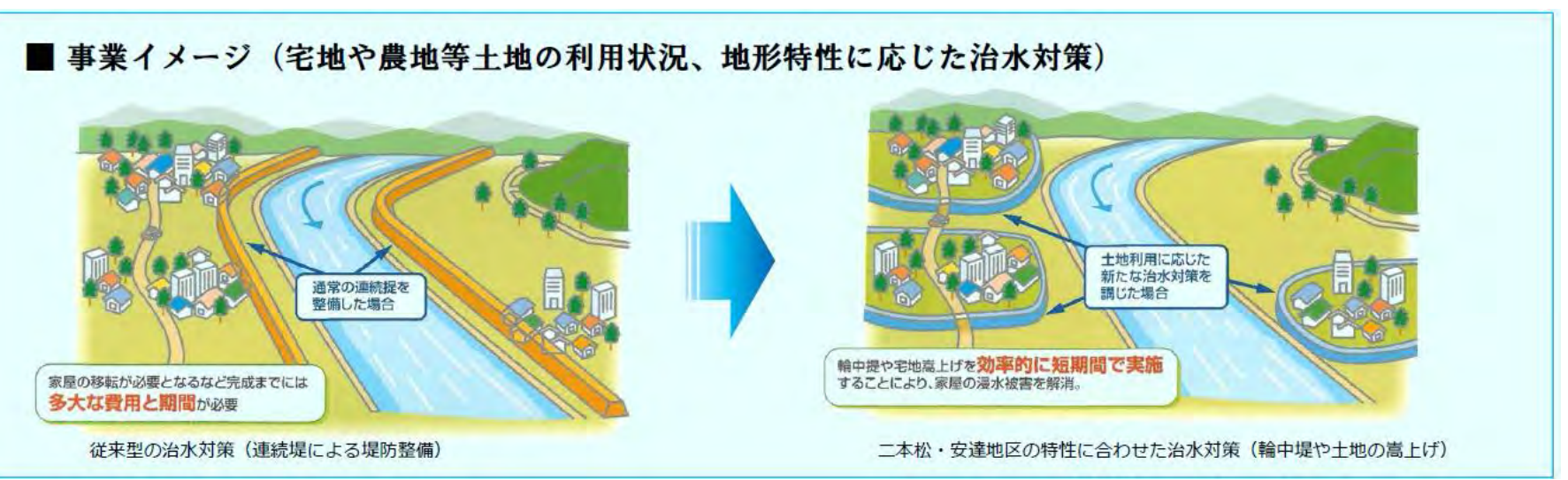


阿武隈川では「洪水氾濫を未然に防ぐ対策」としてハード対策も推進
本事業の完成により、今後の更なる地域振興が期待

阿武隈川上流（二本松・安達地区）において 土地利用一体型水防災事業の完成式を開催！

水防災事業とは？

- 二本松地区は阿武隈川特有の狭窄部であり、集落が点在。
- 通常の連続堤を整備した場合、家屋の移転が必要となるなど、完成までには多大な費用と期間が必要。
- このため、輪中堤や宅地嵩上げを効率的に短期間で実施する水防災事業により、家屋の浸水被害を解消。



平成28年に事業が概成し、完成式典を開催！

【位置図】



事業概要

- 事業期間：平成14年度～平成28年度
I期（平成14～平成20年度：7年）
II期（平成21～平成28年度：8年）
- 事業区間：52.6k～61.6k L=9.0k
右岸（53.0k～61.6k L=8.6k）
左岸（52.6k～59.1k L=6.5k）
- 事業内容：輪中堤、宅地嵩上げ等
輪中堤 5地区 全長=6.89km
宅地嵩上げ等 4地区 N=35戸
- 事業費：全体 約161億円
I期：約75億円
II期：約86億円

■ 洪水被害

※ I期事業完了後のH23.9洪水では、浸水戸数・面積が大幅減。

洪水	浸水戸数（一般住家）	浸水面積	洪水水位
想定はん濫	239戸	369.9m ²	13.18m
平成23年9月	17戸(0戸)	119.4m ²	11.57m
平成14年7月	14(0)	3(0)	22.6m ²
平成14年7月	44戸(5戸)	193.4m ²	11.47m
平成10年8月	29(4)	15(1)	12.5m ²
平成10年8月	64戸	234.4m ²	11.31m

洪水水位は、二本松水位観測所地点の情報（ ）：内水被害

平成10年8月洪水



平成14年7月洪水



二本松・安達地区の水防災事業の概要

式典の様子



■ 二本松少年隊によるオープニング ■ 地元中学生らによる和雅美太鼓披露



■ パネル展の様子



地元の関係者が一同に介し、式典を盛り上げました

平成28年10月29日（金）、二本松・安達地区水防災事業の完成式典を開催。式典には、地元選出国會議員、福島県知事（代理）等、約70名が参加。

地元「二本松少年隊」、「和雅美太鼓」等のパフォーマンスも盛大に披露、大いに盛り上がりました。